業が大きく増加しました。 販路開拓や、 政策提言を通じ、各地の取り組みをサポート。デジタルを活用した クラウド会計を導入して業務効率化に取り組む中小企

(海外展開・人材育成支援)

けるなど、民間経済外交を推進しています。また、 外にミッションを派遣し、諸外国の首脳にビジネス環境整備を働きか 向け、簿記検定やプログラミング検定をはじめとする検定事業を実施 援するため、 (地域経済の活性化) 時代のニーズに対応してネット試験化も推進しています。 商工会議所では、海外展開・国際ビジネスに挑戦する中小企業を支 海外進出や投資セミナーも開催しています。日商では海 産業人材の育成に

地域のステークホルダーとともに、販路開拓、 の活性化」も商工会議所の重要な使命です。全国の商工会議所では、 「ヒト」「モノ」「カネ」を呼び込み、地域で循環させる「地域経済 生活・経済活動の基盤である地域を元気にすること、「地域」、に 地域資源の活用などに、積極的に取り組んでいます。 観光振興やまちづく

援にも取り組んでいます。日商ではJAなど農林水産団体と連携し さらに農林水産資源を活用した商品開発や、 ちろん、出品者同士の連携による新商品開発にもつながっています。 国の会員企業が週替わりで特産品をPR・販売。また、各地の商工 た物産展開催や、 会議所でも展示会や物産展を開催しています。販路開拓・拡大はも 販路開拓では、 例えば日商が都内に設置した出店スペースに、全 大手百貨店との協働による商品改良などを支援し 地域ブランド創出の支

地域の特性を活かした観光振興にも取り組んでいます。 国にPRしています。 観光振興大会を開催し、 商工会議所は、産業観光や広域観光、農山漁村・伝統文化体験など、 各地の取り組みを表彰。その活動を広く全 日商では、

(災害復興支援

災で実施した「遊休機械無償マッチング支援プロジェクト」では、 業の危機を乗り越えました。 機械・設備を被災事業者の皆さまに無償で提供しました。 震や2018年の西日本豪雨でも実施され、 員の応援派遣も東日本大震災からはじまった取り組みです。 工会議所のネットワークを最大限に活用して、全国から寄せられた 復興支援も商工会議所活動の大きな柱となりました。東日本大震 多くの被災事業者が廃 熊本地 商

東日本大震災の鎮魂と復興を願い、 東北の元気な姿を発信する取

> り組みも行っています。2011年からは、東北6市を代表する夏 6祭り団体が開催し、 祭りが一堂に会する東北六魂祭を開催。東北6市と6商工会議所、 (青年部・女性会) 現在も東北絆まつりとして続いています。

会員相互の親睦と連携を通じて、女性経営者の資質向上と地域経済 しています。青年部は、次代の地域経済を担う青年経済人の相互研 振興を図るとともに、社会福祉の増進に寄与することを目的とし 955年に宮津商工会議所で最初に設置されました。 商工会議所は、次代を担う若手経営者や女性経営者の活動も支援 1949年に東京商工会議所で最初に設置されました。 会員交流により、豊かな地域経済社会を築くことを目的に、

興支援、 年部の交流促進を目的とした全国大会やビジネス交流会のほか、 な活動を行っています。全国組織である日商青年部では、全国の青 地域活性化・教育支援など、地域の若手経営者の視点からさまざま 青年部では、 政策提言などを行っています。 地方自治体幹部との意見交換をはじめ、 政策提言· 復

て、

革新的・創造的な創業や経営に挑戦する女性経営者を表彰・応援し 的として全国大会を開催。2002年には女性起業家大賞を創設し、 る全国商工会議所女性会連合会では、 や環境保全活動、 ています。 女性会では、女性の力で地域を元気にするため、女性起業家支援 社会福祉活動などを行っています。 全国の女性会の交流促進を目 全国組織であ

## (おわりに)

日本経済全体の発展・成長に向けた活動を展開していきます。 ら政策提言まで、この先も広い視点から中小企業、地域を総合的に 会議所も変化に合わせて多様な活動を展開しています。経営相談か をサポートし、全国のネットワークによる会員企業、地域、 支援します。日商は、地域に根差した活動を行う全国の商工会議所 明治・大正・昭和・平成・令和と時代は変わっていく中で、 そして

よう、商工会議所は、その使命を果たすため、活動を続けていきます。 ます。これら企業が、この先の未来もとどまることなく光り輝ける 大企業と中小企業。大小の光を放つ企業が地域には数多く存在し 日本商工会議所提供「商工会議所PR動画(テキスト版)」より作成

以 上 明一類な 祁

## この季節に… かわす一献

二割

黒龍 大吟醸 福ボトル

御歳暮に

〒914-0058 敦賀市三島町1-4-3 TEL 0770-22-0747 FAX 0770-22-6287

www.uta-sake.com | 酒文化 食文化 ウタ | 検索

T914-0061 TEL(0770)22-0645

最高を極めた相木魚問屋の味